

四日市市

はじめまして絵本

～赤ちゃんの「心」と「ことば」をはぐくむ

ゆったりふれあうひとときを～

四日市市では、絵本をきっかけに、赤ちゃんと保護者がゆったりとふれあい、おだやかな時間を過ごしていただくことを願い、令和7年6月から「はじめまして絵本事業」を実施します。

対象

令和7年4月1日以降に生まれた、四日市市に住民票のある1歳未満のお子さん

はじめまして絵本事業って？

生後4か月までに行う『こんにちは赤ちゃん訪問』の際に、赤ちゃんと一緒に楽しめるおすすめの絵本の中から、ご希望の1冊をプレゼントします。



この5種類の絵本の中から、好きな1冊を選んでいただけます。



「じゃあじゃあ
びりびり」
まつのりこ 作・絵
偕成社



「いないいないばあ」
松谷 みよ子 文
瀬川 康男 絵
童心社



「ペンギんたいそう」
齋藤 慎 作
福音館書店



「おつきさまこんばんは」
林 明子 作
福音館書店



「しましまぐるぐる」
かしわらあきお 絵
Gakken

※これらの絵本は、市立図書館、子育てコンシェルジュなどから構成される「四日市市はじめまして絵本選考会」で決定されたものです。（絵本の種類は、配付年度によって異なる場合があります）

※「こんにちは赤ちゃん訪問」

子育てと赤ちゃんのすこやかな成長を応援するため、おおむね生後4か月を迎えるまでの赤ちゃんのいるすべてのご家庭を訪問しています。（里帰り先等で赤ちゃん訪問を受けられた方へは、別途、ご案内します。）

【お問い合わせ先】

こども未来部 こども家庭センター 母子保健第1係・第2係
TEL 059(354)8187 ファクシミリ 059(354)8061

はじめまして絵本の紹介



「じゃあじゃあびりびり」 偕成社 作・絵/まついのりこ

言葉の面白さ、リズムが楽しいです。市立図書館にも、この本を求めて来館される保護者さんがたくさんみえます。出てくる絵に夢中になって、そのページが出てくるまで楽しみに待つようになる子もいます。



「いないいないばあ」 童心社 文/松谷みよ子 絵/瀬川康男

三世代にわたって、一番愛されている絵本です。この絵本を読んでいたら、おばあちゃん世代も反応するかもしれません。今でも、絵本の内容、売り上げが1位の絵本です。



「おつきさまこんばんは」 福音館書店 作/林 明子

静かに語りかける絵本で、読みやすいです。寝かしつけの時には読めます。



「ペンギんたいそう」 福音館書店 作/齋藤 慎

ペンギンになったつもりで、一緒に赤ちゃんとも体を動かしてみしましょう。赤ちゃんと一緒に横になりながらでも、読めます。



「しましまぐるぐる」 GAKKEN 絵/かしわらあきお

玩具のメリーを見るように、この絵本の絵を目で追うようになります。赤ちゃんと一緒に横になって、眺めてみましょう。絵本に親しむきっかけにもなる、眺めて楽しめる絵本です。